

滋賀県製薬工業協同組合（大北正人理事長）は、加盟企業の販路拡大と新製品開発の支援に関する委員会を設け、研究を始めた。経営情報の交換やセールススキルアップ講習会などを手掛けてきたが、収益環境が厳しくなる中で地場製薬会社の生き残りを後押しする。

販路拡大支援委員会は、健康食品を含めた海外の市場調

## 滋賀の地場製薬協組 販路拡大など研究委

査や具体的な輸出の方法、国内の販路開拓の研究を始めた。タイを想定した海外視察や国内は大型見本市への共同出展などを模索する。

新製品開発支援委員会は、売れ筋商品や他社の成功事例を研究し、医療用として認可された薬の成分を市販薬に配合するスイッチOTC（一般用医薬品）開発の可能性を探る。